

Public relations magazine SAISEI Oh! MIYA

わたしたち常陸大宮済生会病院と
皆さんをつなぐ広報誌

さいせい
済生

あおみや



特集 新年のごあいさつ

- 年頭のごあいさつ
- 小児科通信 小児の胃腸炎について
- 各部署から年賀状をお届けします
- 冬の寒さ対策レシピ
- こんにちは! 常陸大宮済生会病院です「医事課病歴室」
- Oh!miya topics ほか

2020

第17号

新年号



社会福祉法人 済生会支部 茨城県済生会

常陸大宮済生会病院

年頭のごあいさつ



病院長 小島 正幸

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、明仁天皇陛下が4月30日で退位され、徳仁親王殿下が5月1日に第126代天皇に即位されました。皇位継承に伴い、元号が「令和」となり新しい時代の幕開けになりました。

令和になり初めての新年はいかがでしたでしょうか。

昨年を振り返ってみると、なんとといってもラグビーワールドカップが盛り上がりました。日本が予選リーグを4戦全勝とし、初のベスト8入りを果たし、日本全体がラグビーの話題で盛り上がりました。私も大学時代ラグビーをやっていたので、レプリカユニホームを買ってワールドカップをスタジアムまで観にいきました。(残念ながら日本戦ではありませんでしたが)ワールドカップ終了後には、台風被害にあった常陸大宮市内の小学校にも日本代表選手が慰問に来たり、千葉ではボランティアで働いたりとのニュースもありラグビーをやっていたものとしては誇らしい気持ちになりました。

他のスポーツでは、バスケットボールで、アメリカNBAで日本人初となる一巡目指名を受けた八村塁選手の活躍があり、女子ゴルフでも渋野日向選手が「全英女子オープン」で初優勝し、日本勢としては42年振りとなる快挙を成し遂げ、世界での日本人の活躍がありました。

反対に、郷土力士である横綱稀勢の里の引退、日米で活躍したイチロー選手の引退など悲しいこともありました。

スポーツ以外では、毎年話題になるノーベル賞では、ノーベル賞化学賞でリチウムイオン電池を開発した吉野彰旭化成名誉フェローが受賞するなど、明るい話題もありました。

一方、昨年は地球温暖化が原因とされる自然災害に見舞われ、東日本では台風大雨被害が相次ぎました。特に台風19号は10月12日に上陸し、記録

的な大雨により那珂川、久慈川の堤防が決壊し、常陸大宮市を含め多くの市町村で甚大な被害を受けました。改めて被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、新年を迎え、改めて当院の果たすべき役割を確認したいと思います。当院はこれまでに地域医療に貢献するため、救急告示病院、二次救急医療機関、へき地医療拠点病院、第二種感染症指定医療機関の指定を受けています。

当院の担うべき第一の役割は救急医療であり、二次救急医療機関として当該地域において24時間365日の救急医療体制の充実と強化を図ることが重要と考えています。ここ数年の取組状況を見てみると、常陸大宮消防本部からの受入要請の応需率は約80%台で、救急車受入台数100台/月を毎月達成している状況です。しかし常陸大宮市内の受け入れ率は50%強であり、住民の皆様へ安心を届けるためにもさらに努力していきます。

少子高齢化が進展する中で、急性期病院として、地域の医療機関や施設との連携強化を進め、高齢者の疾患にも対応した医療の提供ができるよう、認知症などへの対応も含め、可能な限り住み慣れた地域での生活が継続できるよう地域包括ケアシステムへ参加していきます。

今年は干支でいう「子」になります。十二支の中では、はじまりの年です。昨年12月の厚生労働省の会見では、2019年の出生者数は、1899年の統計開始後、初めて90万人を割れ、過去最少となることが事実とのことです。ねずみ年の「子」には増えるという意味もあるようです。少子高齢化の進展は、全国的な社会現象となっていますが、地域が発展するよう「子」(子孫繁栄)の気持ちでこの一年頑張りたいと思います。

最後になりますが、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年もよろしくお願いたします。

小児科
通信

小児の胃腸炎について

(ロタウイルス感染症を中心に)

小児科医員 吉川 亜佐子

胃腸炎はウイルスや細菌などの感染により、胃や腸の働きが低下し、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状が起こる病気です。冬場は胃腸炎が流行しやすく、小児科でもこのような症状で受診される患者様が増えています。

冬場の胃腸炎の原因としてはノロウイルスやロタウイルスが多いです。特にロタウイルスは乳幼児期(0～6歳)での発症率が高く、米のとぎ汁のような白色の下痢便が特徴です。他のウイルス性胃腸炎に比べ下痢や嘔吐の症状が激しく、重症化しやすい傾向があります。また、ロタウイルスでは反復性痙攣や脳炎などの重症合併症を来すこともあります。国内でのウイルス性脳炎として、ロタウイルスによるものは3番目に多く、年間約40例が報告されています。そのうち約15%が死亡、約25%は後遺症を残し、インフルエンザ脳炎よりも予後は悪い傾向にあります。

子供の嘔吐や下痢で圧倒的に多いのは胃腸炎ですが、まれに腸閉塞や腸重積、虫垂炎などの重大な病気が隠れていることがあります。便に血が混じる、吐物が黄色や

緑色、一定の間隔をあけて繰り返し激しい痛みを訴えたり大泣きしたりする…などの場合は胃腸炎以外の疾患である可能性が高いため、すぐに医療機関を受診しましょう。

胃腸炎で一番懸念されるのは脱水ですが、脱水に陥ると、「泣いても涙が出ない」、「尿量が減る」などのサインが現れます。嘔吐や下痢などの症状が見られたら、脱水のサインが現れる前に、早めに水分摂取をするようにしてください。ただし、嘔吐をした直後は飲食はせず、1～2時間おいてから水分摂取を始めるようにしましょう。この際の重要なポイントは「少量頻回」の水分摂取です。具体的な飲ませ方としては、1回にティースプーン1杯の量が目安です。乳児の場合、母乳やミルクは消化が良いので与えて頂いて構いませんが、少しずつあげることを心がけてください。離乳期以降であれば市販の経口補水液(OS-1やアクアライトORS)を少しずつ飲ませてあげてください。このような方法でも水分摂取が難しいようであれば点滴での水分補給が必要になりますので、無理せずに医療機関を受診してください。

第13回 市民健康教室

知らないと損するくすりの話(仮)

常陸大宮済生会病院 薬剤科 高橋 昌也

3月14日(土) 13:30 開場
14:00～16:00(予定)

常陸大宮ショッピングセンター【ピサー口】多目的ホール



予約不要・受講無料

どちらにお住まいの方でもご参加いただけます。

HAPPY NEW YEAR

年賀状お届けします



謹賀新年

今年も安全な薬物治療を
提供してまいります
薬剤科一同

Happy New Year
2020

旧年中は大変お世話になり
誠にありがとうございました
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます
令和2年 元日 栄養科一同

HAPPY NEW YEAR
2020

今年も笑顔が溢れる
一年になりマウスように☆

薬剤科 栄養科 看護部 3階病棟

あけましておめでとうございます

親切・丁寧に頑張ります
本年もよろしくお願ひします

令和2年 2階病棟スタッフ一同

あけましておめでとうございます
今年も宜しくお願い申し上げます。

野球肘、ゴルフ肘、テニス肘などが進行した場合には、関節軟骨などが剥がれ、関節内を動き回る関節遊離体が発生する場合があります。これは俗に「**関節ねずみ**」とも呼ばれています。

令和

常陸大宮済生会病院
放射線技術科一同

看護部 2階病棟 放射線技術科

新年 明けましておめでとうございます。

新年号の恒例となっております「各部署からの年賀状」を今年もお届けします。

干支でいう「子」を「マウス」に掛け合わせたダジャレネタが結構ありますね！

茨城県北西部地域の二次救急医療機関として、スタッフ一丸となって頑張りますので、
本年もよろしくお願いまウス。



臨床検査科



看護部 4階病棟



事務部



看護部 外来



リハビリテーション科

冬の寒+対策レシピ



山芋団子汁

【材料】一人分

- | | |
|---------------|--------------|
| ☆山芋・・・60g | <合わせだし> |
| ☆塩・・・少々 | ☆だし汁・・・200ml |
| ☆片栗粉・・・大さじ1/2 | ☆酒・・・大さじ1/2 |
| ☆椎茸・・・30g | ☆醤油・・・小さじ1 |
| ☆三つ葉・・・10g | ☆みりん・・・小さじ1 |
| ☆ゆずの皮・・・少々 | |

※山芋団子の生地が緩い場合は、片栗粉を足して調整してください。
山芋より粘りが強人大和芋の方が形成しやすくなります。

【作り方】

- ①山芋は皮を剥いてすりおろし、片栗粉を加えて混ぜる。
- ②鍋に合わせだしの材料を入れて中火にかける。煮立ったら①をスプーンで一口大ずつすくって入れ、途中で返しながら2、3分煮る。
※この時強火の状態ですと山芋がバラけてしまうので、弱火にして入れて下さい。
- ③椎茸を薄切りにし、②へ加える。
- ④椎茸が煮えたら最後に2cm程度に刻んだ三つ葉を加える。
- ④器に盛り付け、千切りにしたゆずの皮をのせて完成。

寒い冬は、体が温まる鍋やスープ料理が多くなりますよね。鍋やスープ料理にはあまり馴染みがない食材かも知れませんが、今回は山芋を使ったレシピをご紹介します。

山芋は独特のネバネバが特徴で、消化促進に役立つ酵素や、お腹の調子を整える食物繊維が含まれています。また血行促進作用や免疫力UP効果など、冷え・風邪対策に役立つ成分が含まれており、寒い冬にはもってこいの食材です。

長芋、大和芋でも同様の作用がありますので、汁物以外にも、揚げ物、炒めものなど様々な料理に活用して寒い冬を乗り切りましょう！

監修 管理栄養士 中島ひとみ

地域に寄り添う病院づくり

～県北西部地域の中核病院としての取り組み～

当院の基本理念として、「患者中心の医療」、「安全で質の高い医療」、「地域に開かれた病院」を掲げており、これらを実現させるために、次の4つの柱からなる病院目標を設定しています。

1. 救急医療の充実・強化

2. 医療の質向上の推進

3. 地域への貢献

4. 病院経営への取り組み

今回は、4. 病院経営の取り組みについてご紹介します。

シリーズ3 病院経営への取り組み

当院が位置する茨城県北西部地域は、救急医療の空白地帯と言われ、常陸大宮市が病院を建設し、済生会が病院を運営する公設民営方式で平成18年7月に開院しました。

病院の安定経営のためには、医業収益の確保が重要になります。当院では、一昨年11月から民間コンサルタントを活用し、新たな施設基準・加算取得の取り組みにより一定の成果が出ています。また、休床病床の5床を地域包括ケア病床として開床するなど、地域のニーズに応えながら地域医療に従事しています。

しかし、立地条件によるハンディ、少子高齢化の進展、診療報酬制度の改正など、社会情勢の変化によって、医業収益のみでは経営を支えきれず、常陸大宮市からの運営費補助金、施設の修繕工事などの支援を受けています。

今後、この地域で病院経営を継続していくためには、経費節減や医業収益の確保を主体的に進めるほか、常陸大宮市との連携をさらに強化していく必要があります。

こんにちは!

常陸大宮済生会病院です

わたしたち!

第14回 医事課病歴室です!

こんにちは!



病歴室は、医事課に所属し、診療情報を管理する専門的な知識を有する診療情報管理士2名で業務を行っております。患者様と直接かかわる部署ではありませんが、患者様の診療情報を適切に管理し、その情報に基づくデータベースを構築し、疾病や手術統計などを作成しております。

■主な業務内容

<診療記録(カルテ)の監査・保管管理・貸出業務>

当院は2008年7月開院当初から電子カルテを導入しています。

患者様が受診されると問診や診察、検査、処方などの内容はすべて電子カルテに記録されるほか、看護記録や検査記録、手術記録、各種の同意書など診療の過程で記録されたすべての情報を集約し、管理しています。また、その情報が「規則正しく記載されているか」や「必要な書類がすべて揃っているか」などの監査を行っています。

これらの記録は5年間の保管年限が法律で定められており、必要時に情報提供を行うことができるよう努めています。



<診療統計(疾患統計、手術統計、死亡統計、その他各種診療統計)業務>

病歴管理システムを活用し、疾病や手術などの情報を入力し、診療統計を作成しています。



●● 診療情報管理士って? ●●

患者様の診療情報が記録されたカルテの管理や診療情報の分析を行う専門職です。医療の安全管理から経営管理にも寄与する専門的なスキルを必要とされる重要なポジションとして需要が高まっています。

日本病院会と医療研修推進財団が主催する「診療情報管理士認定」試験は、年一回2月に行われます。興味のある方は、日本病院会 <http://www.hospital.or.jp/> をご覧ください。

面会制限のお知らせ



インフルエンザが大流行しています。入院患者様への感染拡大防止のため、面会は原則として、「ご家族のみ」でお願いします。

<面会にあたって>

- マスクの着用をお願いします。
 - 手指衛生の徹底をお願いします。
 - 面会時間は短時間(約10分程度)をお願いします。
- なお、下記に当てはまる場合は、ご面会を遠慮ください。

- 発熱、咳、鼻水、のどの痛み(感染兆候)がある。
- 1週間程度の中にインフルエンザと診断された。もしくは家族や同僚などに診断された方がいる。
- 原則として学齢期(15歳以下)のお子様

※ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

Oh!miya topics

とびっくす

当院の様々な出来事をお届けします

緩和ケア研修会



聖路加国際病院緩和ケア科の林章敏部長を講師に「急性期における緩和ケア」についての研修会を開催しました。

倫理委員会研修会



中京大学法科大学院の稲葉一人教授を講師に「人生最終段階における医療ケアの意思決定プロセス」についての研修会を開催しました。

ターニケット研修会



常陸大宮市消防本部主催の「ターニケット研修会」が開催されました。常陸大宮市国保美和診療所の小田有哉医師を講師に、当院からも看護師が参加し、大量出血を想定したターニケットによる止血方法について学びました。

感染対策研修会



自治医科大学付属病院の秋根大助教を講師に「インフルエンザ感染症」についての研修会を開催しました。「医師及び看護師」、「事務及びコメディカル」に分けての研修会で、感染症予防対策としては、「手指衛生、咳エチケット」を徹底することなどの講話をいただきました。



クリスマスコンサート



入院中の患者様や外来の患者様にクリスマスを楽しんでもらおうと、あゆみ保育園（理事長 野上保氏）及び袖花会、富永医師によるクリスマスコンサートが行われました。また、最後には職員によるハンドベルが演奏されました。

社会福祉法人 常陸大宮済生会支部 茨城県済生会



常陸大宮済生会病院

〒319-2256 茨城県 常陸大宮市 田子内町3033番3

☎ 0295-52-5151 FAX 0295-52-5725

診療科目

内科 / 循環器内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科
 内分泌・代謝内科（糖尿病・脂質異常症） / 小児科 / 外科
 消化器外科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 泌尿器科 / 肛門外科
 形成外科 / 皮膚科 / 放射線科 / リハビリテーション科

外来受付時間

午前 **8:30 ~ 11:00** (祝日を除く) 月~金土

※ 診療科により受付時間・曜日が異なる場合がありますのでお問い合わせください。

休診日

土曜日（第2・4を除く）、日曜日、祝日

予約の変更は

午後 **1:00 ~ 5:00** 月~金

☎ 0295-52-5151 予約担当



<http://ho-saisei.jp>

お知らせ・休診情報
最新情報はこちらで

